

(別紙様式1)

平成27年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価(又は案)

都道府県名： 埼玉県
農業委員会名： 所沢市農業委員会

I 法令事務に関する点検

1 総会等の開催及び議事録の作製

(1) 総会等の開催日・公開である旨の周知状況

周知している イ 周知していない又は周知していなかった

周知の方法	農業委員会事務局に備え付け、告示している。
改善措置	—
周知していない場合、その理由	—

(2) 総会等の議事録の作製

作製している イ 作製していない又は作製していなかった

作製までに要した期間	7日間
改善措置	—

※ 作製までに要した期間については、議事録の作製の手続及びそれに要した平均日数を記入

(3) 議事録の内容

詳細なものを作製している イ 概要のみで作製している又は作製していた

改善措置	—
------	---

(4) 議事録の公表

公表している イ 公表していない又は公表していなかった

公表の方法	農業委員会事務局に備え付け、閲覧申請があった場合には公開している。
改善措置	—

2 事務に関する点検

(1) 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 13 件、うち許可 13件及び不許可 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請書類の確認を行うとともに、担当農業委員、事務局職員で現地調査等を実施している。			
	是正措置	—			
総会等での審議	実施状況	関係法令・審査基準に基づき、議案毎に審議している。			
	是正措置	—			
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	13件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件		
	是正措置	—			
審議結果等の公表	実施状況	議事録に記載の上、公表している。			
	是正措置	—			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 21 日	処理期間(平均)	18日
	是正措置	—			

(2) 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 57件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	事務局職員による書類審査及び担当農業委員、事務局職員で現地調査等を実施している。			
	是正措置	—			
総会等での審議	実施状況	許可基準に基づき、転用内容、立地基準等について審議している。			
	是正措置	—			
審議結果等の公表	実施状況	議事録に記載の上、公表している。			
	是正措置	—			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 21 日	処理期間(平均)	21日
	是正措置	—			

(3) 農業生産法人からの報告への対応

点検項目	実施状況	
農業生産法人からの報告について	管内の農業生産法人数	5 法人
	うち報告書提出農業生産法人数	5 法人
	うち報告書の督促を行った農業生産法人数	0 法人
	うち督促後に報告書を提出した農業生産法人数	0 法人
	うち報告書を提出しなかった農業生産法人	0 法人
	提出しなかった理由	
	対応方針	
農業生産法人の状況について	農業生産法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農業生産法人数	0 法人
	対応状況	—

(4) 情報の提供等

点検項目	具体的な内容	
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 23 件 公表時期 平成28年 1月 情報の提供方法: 農業委員会に備付、市ホームページに掲載、及び農委だよりで情報提供。
	是正措置	—
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 件 取りまとめ時期 平成 年 月 情報の提供方法:
	是正措置	
農地基本台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 1,749 ha 整備方法 農地台帳システムを導入し、整備。 農地法の許可、相続等の届出、農地利用集積計画に基づく利用権設定等、その他補足調査を踏まえ、定期的に更新。
	是正措置	

※その他の法令事務

上記(1)から(5)に掲げる事務以外の総会等において意思決定を行う法令事務(農地法第3条の2第2項に基づく許可の取消しや農業経営基盤強化促進法第18条第1項に基づく農用地利用集積計画の決定等の事務)については、それぞれの事務ごとに、事実関係の確認、総会等での審議及び審議結果等の公表等の実施状況及び是正措置を点検し、(1)の様式に準じて取りまとめること。

(5) 地域の農業者等からの意見等

農地法第3条に基づく許可事務	1 0件 2 0件 ・ ・ 計 0件
農地転用に関する事務	1 0件 2 0件 ・ ・ 計 0件
農業生産法人からの報告への対応	1 0件 2 0件 ・ ・ 計 0件
情報の提供等	1 0件 2 0件 ・ ・ 計 0件
その他法令事務に関するもの	1 0件 2 0件 ・ ・ 計 0件

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

II 法令事務(遊休農地に関する措置)に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (平成27年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	1,749ha	8.8ha	0.50%
課 題	農業従事者の高齢化や後継者不足により担い手が減少しており、農地の流動化を進め、遊休農地の解消を図っていく必要がある。		

※ 遊休農地面積は、農地法第30条第1項及び第2項に規定する農地の利用状況調査により把握した同条第3項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 平成27年度の目標及び実績

目 標①	実 績②	達成状況(②/①×100)
1.0ha	△2.3ha	△230%

※1 目標欄には、別紙様式2の1の4の目標欄の目標値を記入

※2 実績欄には、1年間に1の遊休農地面積をどの程度減少させたかを記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	農地の利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期	
		6月～9月	92人	9月～3月	
	調査方法	農業委員、市農業振興課、及び事務局職員で第一次と第二次の2回現地調査を実施する。			
遊休農地への指導	実施時期: 4月～3月				
活動実績	農地の利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期	
		6月～9月	86人	9月～3月	
	調査方法	農業委員、市農業振興課、及び事務局職員で第一次と第二次の2回現地調査を実施するとともに、是正状況を確認した。			
	遊休農地への指導	実施時期: 4月～3月	指導件数: 113件	指導面積: 11.1ha	指導対象者: 32人
	遊休農地である旨の通知	件数: —	面積: —	対象者: —	
	農業上の利用の増進を図るために必要な措置を講ずべきことの勧告	件数: —	面積: —	対象者: —	
その他の取組状況	所沢市農地サポート事業による農地の流動化の推進。				

※ その他の取組状況欄には、農地の利用状況調査以外の遊休農地に対する監視活動を記入

4 評価の案

目標に対する評価の案	農業委員、市農業振興課、及び事務局職員でより連携を図り、遊休農地を減少させるように努める。
活動に対する評価の案	妥当である。

5 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	1	0件
	2	0件
	計		0件
活動の評価案に対する意見等	1	0件
	2	0件
	計		0件

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

6 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

目標に対する評価	—
活動に対する評価	—

Ⅲ 促進等事務に関する評価

1 認定農業者等担い手の育成及び確保

(1) 現状及び課題

現 状 (平成27年3月現在)	農家数	2,093戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	うち主業農家	417戸	190経営	0法人	0団体
	農業生産法人数	5法人			
課 題	農業従事者の高齢化や後継者不足により、農業を担う者が減少しており、担い手の確保・育成を図っていく必要がある。				

※ 農業者や農業経営体の把握時点が異なる場合には、欄外にそれぞれの把握時点を注記

(2) 平成27年度の目標及び実績

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目 標 ①	経営	法人	団体
実 績 ②	190経営	法人	団体
達成状況 (②/①×100)	%	%	%

※1 目標欄には、別紙様式2のⅡの1の(4)の目標欄の目標値を記入

※2 実績欄には、1年間に(1)の認定農業者、特定農業法人及び特定農業団体をどの程度増加させたかを記入

(3) (2)の目標の達成に向けた活動

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
活動計画	意欲ある農業者の情報収集や啓発を行い、市農業振興課と連携を図り、認定の推進活動を実施。		
活動実績	市農業振興課と連携を図り、認定の推進活動を実施。		

(4) 評価の案

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目標に対する評価の案	妥当である。		
活動に対する評価の案	妥当である。		

(5) 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	1 0件 2 0件 計 0件
活動の評価案に対する意見等	1 0件 2 0件 計 0件

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(6) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目標に対する評価			
活動に対する評価			

2 担い手への農地の利用集積

(1) 現状及び課題

現 状 (平成27年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
		1,749ha	24.6ha
課 題	農業従事者の減少・高齢化等が、農地の有効利用を図る上での課題となっている。		

※ これまでの集積面積は、把握時点において担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

(2) 平成27年度の目標及び実績

目 標①	実 績②	達成状況(②/①×100)
2.0ha	1.0ha	50%

※1 目標欄には、別紙様式2のⅡの2の(4)の目標欄の目標値を記入

※2 実績欄には、1年間に(1)の集積面積をどの程度増加させたかを記入

(3) (2)の目標の達成に向けた活動

活動計画	「所沢市農地サポート事業」を推進し、担い手農家等への利用集積を図る。
活動実績	「所沢市農地サポート事業」を推進し、担い手農家等への利用集積を図った。

(4) 評価の案

目標に対する評価の案	妥当である。
活動に対する評価の案	妥当である。

(5) 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	1	0件
	2	0件
		計	0件
活動の評価案に対する意見等	1	0件
	2	0件
		計	0件

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(6) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

目標に対する評価	
活動に対する評価	

3 違反転用への適正な対応

(1) 現状及び課題

現 状 (平成27年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)	割合(B/A×100)
	1,749ha	0.3ha	0.01%
課 題	違反転用防止のため継続して啓発活動を行う必要がある。		

※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

(2) 平成27年度の目標及び実績

目 標①	実 績②	達成状況(②/①×100)
ha	ha	%

※1 目標欄には、別紙様式2のⅡの3の(4)の目標欄の目標値を記入

※2 実績欄には、1年間に(1)の違反転用面積をどの程度減少させたかを記入

(3) (2)の目標の達成に向けた活動

活動計画	農業委員による農地パトロールや日常生活における監視を実施。
活動実績	農業委員による農地パトロールや日常生活における監視を実施。

(4) 評価の案

目標に対する評価の案	
活動に対する評価の案	妥当である

(5) 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	1	0件
	2	0件
		計	0件
活動の評価案に対する意見等	1	0件
	2	0件
		計	0件

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(6) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

目標に対する評価結果	
活動に対する評価結果	

※その他の促進等事務

上記1から3に掲げる事務以外の促進等事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記1から3の様式に準じて取りまとめること。